## 国語科 1学年 評価計画

内容のまとまり・単元 /観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
言葉に出会うために 学びをひらく 新しい視点で 情報社会を生きる 言葉に立ち止まる 読書生活を豊かに 心の動き	目標		
	社会生活に必要な国語の知識や技能を身 につけていることともに、我が国の言語 文化に親しんだり理解したりしている。	筋道立てて考える力や豊に感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができる。	言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
	評価規準		
	・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 ((1) エ) ・比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出 典の示し方について理解を深め、それらを使っている。((2) イ)	・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア)・「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)	・積極的に集めた材料を整理し、学習の見通しをもって報告しようとしている。 ・粘り強く自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学校の見通しをもって説明する文章を書こうとしている。
	評価方法		
	小テスト・定期考査・作文等	小テスト・定期考査・作文・授業ワークシート等	観察・授業ワークシート・ノート等
筋道を立てて いにしえの心にふれる 価値を見出す 読書に親しむ 自分を見つめる 振り返り	目標		
	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけていることともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	筋道立てて考える力や豊に感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができる。	言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
	評価規準		
	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している((3)オ)・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。((2ア)	・「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。 (C (1) ア)・「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。 (A (1) エ)	・粘り強く文章の要旨を把握し、学習の見通しをもって理解したことを報告しようとしている。
	評価方法		
	小テスト・定期考査・作文等	小テスト・定期考査・作文・授業ワークシート等	観察・授業ワークシート・ノート等